

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防運営事業

消防総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・ 消防出初式は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、実施を見送った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
51,223	52,729	46,658		6,071
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	消防出初式参加団体等報償費	120	0	
	消防職員大型運転免許資格取得奨励金	1,000	955	
	職員研修講師謝礼	500	0	
9節	普通旅費	499	223	
	研修旅費	596	221	
10節	消防本部交際費	100	0	
11節	消耗品費	1,083	1,082	
	緊急消防援助隊食糧費	59	0	
	印刷製本費	19	67	
	光熱水費	21,000	19,398	
	被服費	13,813	14,928	
12節	廃棄物運搬手数料	99	99	
	消防業務賠償責任等保険料	394	374	
13節	電子複写機保守委託料	56	39	
	消防職員採用試験委託料	498	165	
	職員福利厚生に係る事業委託料	4,244	2,949	
	産業廃棄物処理委託料	229	229	
14節	LED照明機器賃借料	624	623	
	寝具類賃借料	3,149	3,058	
	電子複写機等賃借料	330	145	
19節	神奈川県消防学校初任教育負担金	1,937	1,292	
	消防大学校負担金	304	286	
	全国消防長会等負担金	570	525	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設管理事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【 事業の内容 】

・ 各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
27,842	27,842	27,664		178
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	各署所維持修繕料		13,930	13,779
12節	自家用電気工作物保安管理業務手数料		828	828
	非常用自家発電機定期点検等手数料		822	822
13節	庁舎清掃管理業務委託料		12,197	12,170
	ガスヒーポン保守業務委託料		65	65

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

警防活動事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大のため各種研修の大多数は中止されたため実施していない。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
68,436	74,952	70,395		4,557
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 防火水槽土地借用謝礼(40件)			120	120
9節 研修旅費			43	8
11節 消耗品費			2,708	2,707
消防車両燃料費			9,179	7,115
被服費			6,929	6,864
消防車両修繕料			37,262	36,223
12節 空気ボンベ耐圧検査等手数料			882	852
消防自動車等任意保険料			1,169	891
13節 はしご車梯体点検委託料			321	321
防火水槽撤去委託料			2,568	9,084
14節 高速道路等使用料			150	24
18節 空気呼吸器用ボンベ備品購入費			383	383
特殊災害対応資機材購入費			5,000	4,999
19節 神奈川県消防学校救助科等負担金			268	97
22節 自動車事故賠償金			500	0
27節 自動車重量税			954	707
<主な特定財源>				
・国県支出金				4,999

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

救急活動事業

【 警防救急課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図った。救急活動時の新型コロナウイルス感染防止対策を図った。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。
- ・救急隊員への身体的負担軽減のため活動支援用ロボットスーツ3台を配備した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,847	35,055	29,461		5,594
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	研修旅費		248	23
11節	消耗品費		2,252	10,357
	印刷製本費		48	0
	医薬材料費		2,399	4,987
12節	救急救命士国家試験等手数料		209	117
13節	救急車搭載機器点検委託料		1,589	1,510
	特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		195	469
	メディカルコントロール指示等委託料		433	433
	救急救命士再教育委託料		1,200	240
	救急救命士就業前研修委託料		320	320
	ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		60	0
	救急救命士気管挿管実習委託料		600	600
	ワクチン接種委託料		0	8
14節	AED賃借料(消防車両10台、公共施設78台、屋外ボックス6台)		3,369	3,369
	AED賃借料(コンビニエンスストア59台)		2,829	2,829
	活動支援ロボット賃借料		2,025	1,102
18節	貸出用AED		413	0
19節	神奈川県消防学校救急科負担金		506	491
	神奈川県消防学校救急救命特別教育負担金		4	0
	三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金		936	936
	救急救命士養成研修負担金		4,212	1,670

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

指令活動事業

【 指令情報課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・消防救急無線のデジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
333,486	321,309	318,186		3,123
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 消耗品費		1,818	1,148	
備品修繕料		265,995	252,670	
12節 指令専用回線等電信料		13,500	12,200	
13節 活動波保守委託料		14,068	14,068	
高機能消防指令センター保守点検委託料		30,830	30,830	
共通波保守委託料		3,301	3,301	
活動波再免許申請委託料		317	317	
119番通報に係る電話通訳業務委託料		264	264	
14節 NET119緊急通報システム利用料等		1,065	1,065	
19節 災害緊急情報鎌倉エフエム負担金		2,012	2,012	
共通波運用管理等負担金		316	311	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

予防活動事業

【 予防課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【 事業の内容 】

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査を実施した。年度査察計画に基づく査察は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、一部を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
985	985	857		128
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節	消防協力者報償費			27 0
9節	研修旅費			13 0
11節	消耗品費			857 857
	印刷製本費			29 0
19節	神奈川県消防学校専科教育負担金			59 0

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

消防総務課

【 対象となる職員 】

消防本部・鎌倉消防署・大船消防署

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,183,363	2,157,629
・ 2節 給料 一般職	872,295	855,895
消防職職員 243人		
短時間勤務職員 2人		
・ 3節 職員手当等	968,824	966,414
扶養手当	40,479	40,592
地域手当	139,241	136,794
通勤手当	18,475	19,379
超過勤務手当	42,755	47,376
休日給	91,788	93,103
夜勤手当	18,586	21
管理職手当	15,591	15,475
特殊勤務手当	9,000	8,768
期末勤勉手当	401,803	389,417
住居手当	37,922	34,911
退職手当	128,729	156,129
管理職員特別勤務手当	1,680	1,384
児童手当	22,775	23,065
・ 4節 共済費	342,244	335,320
市町村職員共済組合負担金	342,136	335,310
雇用保険料	108	10

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【

消防総務課

】

【 対象となる職員 】

消防本部消防総務課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		1,670	1,274
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	1,084	1,071
	会計年度事務補助職員 1人		
・ 3節 職員手当等		153	147
	期末手当		
・ 4節 共済費		289	0
	社会保険料	278	0
	雇用保険料	11	0
・ 9節 旅費		144	56
	費用弁償		

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防団運営事業

【 消防総務課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資す

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

【 事業の内容 】

- ・ 消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団の装備の充実を図った。
- ・ 消防団員の出勤費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・ 消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市町との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
73,855	73,855	63,363		10,492
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	消防団員報酬 411人		15,065	13,964
4節	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金		1,466	1,442
5節	消防団員公務災害補償費		50	0
8節	消防団員退職報償費		12,000	8,515
	年末年始特別警備報償費		528	493
	優良団員等報償費		164	134
9節	消防団員出勤費用弁償		16,000	11,257
10節	消防団交際費		10	0
11節	消耗品費		7,783	7,365
	燃料費		463	345
	印刷製本費		14	7
	被服費		550	455
	分団器具置場各所修繕料		823	511
	車両修繕料		1,757	1,841
12節	IP無線機電信料		132	165
	観光案内記載手数料		0	69
	自動車等保険料		602	515
13節	浄化槽保守点検及び清掃委託料		40	39
14節	分団器具置場土地等賃借料		378	366
19節	神奈川県消防協会負担金		1,479	1,492
	消防団退職報償負担金		8,448	8,448
	消防団員研修負担金		704	672
	本団維持費交付金		2,462	2,462
	分団維持費交付金		2,534	2,408

27節 自動車重量税	403	398
＜主な特定財源＞		
・国県支出金		2,269

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設整備事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心に暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・消防団器具置場の更新は、新型コロナウイルス感染症対策の財源とするため、実施を見送った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,000	1	0		1
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	消防団器具置場解体撤去業務委託料		12,000	0
17節	消防団器具置場購入費		32,000	0

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消火栓管理事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 水道事業者が行う配水管の新設がなかったため、消火栓の新設は実施していない。
- ・ 水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,683	3,683	3,351		332

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

13節 消火栓路面焼付標示委託料
22節 消火栓維持管理等補償料

332 331
3,351 3,020

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

車両購入事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

- ・更新予定車両のうち、小型動力ポンプ付積載車(第29分団)及び広報車(4台)の購入費については、新型コロナウイルス感染症対策の財源とするため実施を見送り、その他の車両について更新を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
172,524	145,724	141,041		4,683
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	高規格救急自動車(深沢)積載医療機器購入費	0	2388	
12節	自動車リサイクル等手数料	143	89	
	自動車自賠責保険料	103	56	
18節	指令車(大船)購入費	14,324	13,643	
	高規格救急自動車(深沢)購入費	38,631	32,011	
	指揮車(本部)購入費	10,009	9,834	
	消防ポンプ自動車(腰越)購入費	48,261	47,850	
	小型動力ポンプ付き積載車購入費(第19・29分団)	23,838	11,550	
	防災パトロール車購入費	6,094	6,083	
	搬送車購入費	17,490	17,380	
	広報車購入費(4台)	13,376	0	
27節	自動車重量税	255	157	
現有消防車両(令和3年(2021年)3月31日現在)				
常備消防分				
	はしご付き消防自動車	2台	広報車	3台
	化学消防ポンプ自動車	1台	指揮車	1台
	水槽付消防ポンプ自動車	1台	水上オートバイ	1台
	消防ポンプ自動車	9台	支援車	1台
	高規格救急自動車	11台	その他の車両	2台
	救助工作車	2台		
	トレーラー(水上オートバイ積載)	1台	非常備消防分	
	査察車	2台	小型動力ポンプ付積載車	28台
	防災パトロール車	1台		
	防災搬送車	2台		
	指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2台		
<主な特定財源>				
	・国県支出金			2,873
	・地方債			121,000

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育委員会運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,002	6,002	5,908		94
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 委員報酬 4人			5,856	5,856
9節 研修会等費用弁償			65	0
11節 印刷製本費			7	10
19節 神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金			74	42

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び会計年度任用職員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を行うとともに会計年度任用職員の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、会計年度任用職員を配置した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・ 事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,985	5,932	2,150		3,782
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人		102	102
8節	教育アドバイザー謝礼		15	96
9節	会計年度任用職員費用弁償		223	75
	普通旅費		1,928	360
	研修旅費		338	4
10節	教育委員会交際費		80	1
11節	消耗品費		1,108	993
	教育長来客用食糧費		10	0
	ネットワーク配線修繕料		1,000	0
	車両修繕料		190	131
12節	筆耕翻訳料		330	210
	自賠償保険料		34	0
14節	NHK放送受信料等		33	23
18節	文書送達用スクーター備品購入費		313	0
19節	神奈川県都市教育長協議会等負担金		281	155

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教職員運営事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【 事業の内容 】

- ・ 教職員の適正な人事配置を行った。
- ・ 学校管理職としての資質の向上を図るための指導助言を受ける機会を設けた。
- ・ 一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・ 福利厚生活動とともに、メンタルヘルスクエア対策を行い、教職員の元気回復に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,656	9,156	7,702		1,454
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校訪問産業医報酬(学校訪問及び相談業務) 2人		273	124
	学校訪問産業医報酬(安全衛生協議会開催)		99	0
8節	学校管理職研修会指導助言謝礼		38	28
11節	消耗品費		14	12
13節	一日健康診断委託料		3,991	3,895
	教職員福利厚生事業委託料		3,902	1,867
	メンタルヘルス調査業務委託料		595	580
14節	校長会会場使用料		3	0
19節	神奈川県公立小中学校校長会等負担金		1,741	1,196

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費
 ◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 学校用地賃借事務、建物共済保険事務等、学校施設の管理事務を行った。
- ・ 市有地管理に起因して深沢小学校の敷地内で発生した自家用自動車の損傷事故について、損害賠償金を支払った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
43,578	47,214	46,199		1,015
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	文具類等消耗品費		70	32
12節	建物共済保険料		2,162	2,133
14節	学校用地賃借料		39,894	43,194
	第二中学校テニスコート用地使用料		1,452	475
22節	市有地管理に起因する損害賠償金		0	365

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

学校安全対策事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・ 学校施設に係る機械警備委託を行った。
- ・ 第一中学校通学路の法面整備工事設計等委託を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
62,272	42,899	42,558		341
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 小学校警備委託料			33,792	30,479
学校機械警備委託料			5,100	5,259
警備機器移設・再設置委託料			500	0
第一中学校通学路法面整備工事設計等委託料			22,880	6,820

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】

教育長

教育部のうち教育総務課(生涯学習センターを除く)・学校施設課・学務課・教育指導課・

教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	554,590	565,533
・ 2節 給料 特別職 1人	8,592	8,592
一般職	196,298	208,053
一般職職員 55人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等	273,382	269,181
扶養手当	5,526	4,665
地域手当	32,279	34,062
通勤手当	4,918	5,003
超過勤務手当	16,048	19,349
休日給	26	114
管理職手当	8,456	8,461
期末勤勉手当	95,482	99,321
住居手当	5,969	6,562
退職手当	102,578	89,203
管理職員特別勤務手当	0	121
児童手当	2,100	2,320
・ 4節 共済費	76,318	79,707
市町村職員共済組合負担金	75,776	79,118
社会保険料	453	464
雇用保険料	89	125

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部こども支援課

教育部のうち教育総務課・学務課・教育指導課・教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		341,141	295,459
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	263,986	242,929
	会計年度事務補助職員 10人		
	会計年度学校技能員 49人		
	学校給食調理補佐職員 4人		
	学校給食調理補助職員 16人		
	学校給食調理代用職員 3人		
	学校給食栄養補助職員		
	図書館業務補助職員		
	就学時健康診断介助員 5人		
	就学時健康診断事務員 5人		
	学校運営指導員 3人		
	学校図書館専門員 16人		
	読書活動推進員 9人		
	小・中学校市費負担非常勤講師 11人		
	外国語指導助手 5人		
	教育委員会理学療法士 2人		
	スクールアシスタント 17人		
	学級介助員 64人		
	教育相談員 9人		
	教育支援員 4人		
	スクールソーシャルワーカー 1人		
	教育指導員 2人		
	医療従事者		
・ 2節 給料	会計年度任用職員	2,566	1,068
	特別支援学級補助員 1人		
・ 3節 職員手当等		36,717	33,081
	地域手当	385	223
	通勤手当	252	38
	超過勤務手当	24	0
	期末手当	36,056	32,820
・ 4節 共済費		9,453	8,776
	公立学校共済組合負担金	720	708
	社会保険料	8,406	7,633
	雇用保険料	327	435

・ 9節 旅費
費用弁償

28,419

9,605

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

就学支援事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・ 高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・ 寄附金を就学援助基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
36,050	34,910	31,450		3,460
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
19節 湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金			150	150
20節 高等学校等就学援助金 412人			13,500	12,360
25節 就学援助基金寄附等積立金			22,400	18,940

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

学校保健事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

- ・児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診を実施し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の保健指導などの実施を見送った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,362	56,394	53,208		3,186
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 学校医報酬 113人			35,503	35,503
学校薬剤師報酬 25人			4,580	4,580
8節 腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼			480	0
心臓疾患判定委員謝礼			140	140
運動器疾患判定委員等謝礼			360	0
9節 会計年度任用職員費用弁償			0	35
11節 消耗品費			656	609
印刷製本費			20	18
医薬材料費			60	6
12節 環境衛生検査等手数料			468	529
13節 就学時健康診断業務委託料			1,801	1,800
腎臓病及び糖尿病検診業務委託料			3,707	2,853
心臓病検診業務委託料			5,017	4,184
歯科保健指導業務委託料			2,111	0
検診器具滅菌配送業務委託料			2,172	2,210
結核健康診断精密検査業務委託料			1,023	388
プール水水質検査業務委託料			911	0
19節 日本学校歯科医会会費等負担金			353	353

腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,713	1,951
	中学校	3,315	839
	計	11,028	2,790
定期検尿	小学校	49	46
	中学校	17	17
	計	66	63

心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,266	2,089
	中学校	1,187	1,958
	計	2,453	4,047
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	4	78
	中学校	4	59
	計	8	137

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

就学事務

【

学務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・小中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
423	423	221		202

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

1節 学区審議会委員報酬

82 0

11節 就学用消耗品費

114 76

卒業証書等印刷製本費

227 145

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

学校保険事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,611	11,611	11,405		206
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
12節 学校賠償責任等保険料			1,029	888
19節 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金			10,442	10,517
学校事故見舞金			140	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費
 ◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育指導運営事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることが出来るよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・ 修学旅行等中止又は延期に係る経費について、補助金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,554	17,636	6,361		11,275
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	いじめに関する調査委員会委員報酬 4人		52	42
	教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人		35	35
8節	診断書解析等謝礼		62	210
9節	会計年度任用職員費用弁償		24	0
11節	消耗品費		455	358
19節	神奈川県中学校体育連盟等負担金		1,926	1,511
	修学旅行等中止又は延期に係る経費に対する補助金		0	2,205
22節	賠償金		0	2,000

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

情報教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータの整備及びインターネットへの接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の教育用及び校務用コンピュータを運用した。
- ・市立小・中学校のインターネット接続環境を整備し、充実させた。
- ・市立小・中学校の休校等のため、オンラインによる生活学習支援体制の整備を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
108,499	205,704	202,810		2,894
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			100	40
コンピュータ等維持修繕料			1,000	953
14節 小・中学校教育用コンピュータ等賃借料			60,651	60,251
教育委員会校務支援システム等賃借料			10,680	10,680
教育委員会小・中学校ネットワーク回線使用料			2,289	2,289
小・中学校校務用コンピュータ等賃借料			8,479	8,103
小・中学校教育用タブレット端末等賃借料			25,300	24,603
オンライン生活学習支援用通信機器賃借料			0	94,373
Webex(会議アプリ)使用料			0	1,518
<主な特定財源>				
・国県支出金				94,373

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

ICT教育環境整備事業

【

教育指導課

】

※重点事業(事業CD:4-3-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 今後の情報化社会で必要とされる情報活用能力等を育成していくため。

効果 今後の情報化社会に対応した情報教育環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市教育ネットワークの高速化及びセキュリティの強靱化を図った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、市立小・中学校の校内LAN等を整備した。
- ・ 児童・生徒用のタブレット端末の整備について、前年度からの繰越明許費分を含めて実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
119,526	855,197	577,345		277,852
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	GIGAスクールサポーターによるICT支援体制構築・運用業務委託料		5,089	494
	充電保管庫設置業務委託料(前年度からの繰越明許費)		0	35,024
	ネットワーク機器設計・設定業務委託料(前年度からの繰越明許費)		0	51,700
	【鎌倉地区】校内LAN整備事業委託料(前年度からの繰越明許費)		0	92,471
	【腰越地区】校内LAN整備事業委託料(前年度からの繰越明許費)		0	44,020
	【深沢地区】校内LAN整備事業委託料(前年度からの繰越明許費)		0	59,858
	【大船地区】校内LAN整備事業委託料(前年度からの繰越明許費)		0	64,046
	【玉縄地区】校内LAN整備事業委託料(前年度からの繰越明許費)		0	46,095
	【鎌倉地区】タブレット充電用電源配線設置等委託料(前年度からの繰越明許費)		0	20,163
	【腰越地区】タブレット充電用電源配線設置等委託料(前年度からの繰越明許費)		0	11,550
	【深沢地区】タブレット充電用電源配線設置等委託料(前年度からの繰越明許費)		0	16,940
	【大船地区】タブレット充電用電源配線設置等委託料(前年度からの繰越明許費)		0	15,400
	【玉縄地区】タブレット充電用電源配線設置等委託料(前年度からの繰越明許費)		0	11,440
14節	GIGA対応回線使用料		6,325	0
	サーバ・資産管理システム賃借料		5,252	341
	小学校校務支援システム賃借料		6,398	1,028
	大型提示装置等賃借料		12,774	707
	小・中学校タブレット端末等賃借料		83,637	12,872
	SINET接続用回線使用料		51	0
	小・中学校タブレット端末等賃借料(前年度からの繰越明許費)		0	93,196

<主な特定財源>

- ・国県支出金
- ・地方債

154,345

321,800

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育支援事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国語指導助手及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 外国語指導助手、日本語指導等協力者等を派遣し、学校教育の充実を図った。
- ・ 小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。
- ・ 少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・ 9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校ブロックにおいて小中連携の取組を強化した。
- ・ 自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習や特色ある教育活動を実践した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,331	5,093	3,538		1,555
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	小学校英語活動サポーター謝礼	1,470	0	
	学校教育問題対策委員謝礼	30	0	
	スクールバディ派遣謝礼	383	0	
	依存症予防教室講師謝礼	180	0	
	全国大会等出場祝金	275	0	
	日本語指導等協力者等謝礼	456	192	
9節	会計年度任用職員等費用弁償	1,446	763	
12節	外部指導者傷害保険等保険料	104	89	
13節	小学校能狂言鑑賞・体験教室実施業務委託料	1,834	0	
14節	小・中学校音楽会等施設使用料	2,160	0	
	オリンピック学校連携観戦チケット料	1,233	0	
19節	医療従事者派遣等負担金	260	0	
	総合的な学習の時間等実践交付金	3,500	2,494	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

特別支援教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託した。
- ・ 学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,621	11,194	9,044		2,150
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	就学支援委員会委員報酬 2人		120	80
8節	医療的ケア看護師派遣謝礼(特学)		18	3
9節	会計年度任用職員費用弁償		712	218
12節	機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料(特学)		136	56
13節	肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料(特学)		8,108	8,275
19節	学級介助員等負担金		1,227	112
	発達支援・特別支援教育に関する情報紙製作協働事業負担金		300	300

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

相談室事業

【

教育センター

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリングや、児童生徒を取り巻く環境への働きかけ、関係機関との連携構築等を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【 事業の内容 】

- ・ 電話・面接・訪問・心理検査により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・ 教育相談員の定期学校訪問により、学校における教育相談を支援した。
- ・ 教育支援(集団生活への適応・基礎学力の補充)を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,455	5,659	4,715		944
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	メンタルフレンド謝礼		60	0
	スーパーバイザー謝礼		240	200
	精神科医師相談謝礼		80	80
9節	会計年度任用職員費用弁償		726	390
11節	消耗品費		430	203
	光熱水費		827	630
	教育支援教室小破修繕料		1,550	2,473
12節	電信料		348	283
	教育支援教室消防設備点検手数料		17	17
	メンタルフレンドボランティア保険料		5	5
13節	教育支援教室機械警備業務委託料		77	77
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料		77	77
	教育支援教室非常警報設備設置業務委託料		0	280
14節	校外学習施設入園料		18	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費
 ◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- ・教員並びに幼稚園・認定こども園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るため、オンラインも活用しながら研修会を実施した。
- ・教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,703	1,050	512		538

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 研究会・研修会講師等謝礼	1,350	270
9節 会計年度任用職員費用弁償	211	168
11節 研究用図書消耗品費	120	52
19節 神奈川県教育研究所連盟負担金	22	22

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費
 ◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

教育情報事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,524	1,973	1,442		531
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 「鎌倉教育史第三巻」編集委員謝礼			429	286
所報「かまくら教育」執筆者謝礼			10	0
11節 消耗品費			25	96
中学校理科学習資料「鎌倉の自然」印刷製本費			1,849	1,030
13節 「かまくら子ども風土記」販売委託料			59	30
18節 備品購入費			152	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 25 幼児教育奨励費

◎子育て ○子育て家庭への支援

就園支援事業

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実ににより子育て支援施策の充実が図られる。

【 事業の内容 】

- ・新制度未移行幼稚園を利用する場合に負担する費用について、幼児教育・保育の無償化を実施した。
- ・幼児教育の充実を図るため、子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・幼児教育の向上及び家庭や地域と連携した幼児教育を推進するため、研修会や保護者参加の各種講演会などを実施する鎌倉私立幼稚園協会に対し、補助金を交付した。
- ・子育て支援施策、待機児童対策として、新制度未移行幼稚園の預かり保育に対して補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
687,115	417,715	398,564		19,151
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
3節 超過勤務手当			1,911	501
8節 卒園児記念品等			755	587
11節 消耗品費			84	54
13節 私立幼稚園等就園奨励費システム保守委託料			515	501
19節 私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金			8,500	6,500
鎌倉私立幼稚園協会補助金			1,350	1,350
私立幼稚園預かり保育推進事業費補助金			15,000	5,249
20節 子育てのための施設等利用費			570,000	372,125
子育てのための施設等利用費(預かり保育分)			60,000	2,826
私立幼稚園副食費の実費徴収に係る補足給付費			14,000	458
幼稚園類似施設就園奨励費補助金			15,000	8,413
<主な特定財源>				
・国県支出金				283,084

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。
- ・ 児童の学びの保障をするため、新型コロナウイルス感染症対策を行い、マスクや非接触型体温計等の整備を行ったが、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
105,307	160,754	142,927	8,130	9,697
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼		38	0
10節	小学校交際費		90	35
11節	教材用他消耗品費		66,085	59,893
	学校保健特別対策消耗品費		0	41,356
	(翌年度への繰越明許費)			
	プロパンガス・灯油等燃料費		4,637	3,152
	来客用食糧費		9	0
	学校要覧等印刷製本費		798	302
	校舎小破等維持修繕料		3,976	3,521
	教材教具等備品修繕料		1,603	1,410
	保健用医薬材料費		791	908
	学校保健特別対策医薬材料費		0	1,339
12節	保健衛生用等手数料		991	929
	筆耕翻訳料		159	148
13節	校舎維持等委託料		2,686	2,320
	備品廃棄処分委託料		1,650	1,224
	遊具・体育器具点検委託料		137	128
14節	ケーブルテレビ使用料		591	591
	清掃用具賃借料		481	481
	印刷機賃借料		447	440
	NHK放送受信料等		665	298
18節	教材教具等備品購入費		10,365	9,504
	教材用楽器整備備品購入費		2,400	2,221
	稲村ヶ崎小学校家庭科室調理台購入費		6,708	6,247
	学校保健特別対策備品購入費		0	6,480

<主な特定財源>

・国県支出金

33,975

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校給食事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ より安全で安定した給食を実施した。
- ・ 給食を通じた食に関する指導を推進した。
- ・ 衛生検査や書面による研修を実施し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・ 給食用機器類(食器・備品)の更新を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施時期を先送りしたが、給食費の公会計化導入に向けた準備を進めた。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、学校給食調理等業者が衛生管理の徹底・改善を図るために設備等を購入する経費に係る補助金を創設し、交付した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休校に伴うキャンセル食材に係る補助金を創設し、交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
277,600	276,861	276,470		391
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	安全衛生研修会講師謝礼	20	0	
11節	給食用補充食器等消耗品費	6,211	5,744	
	放射性物質測定用食材消耗品費	830	492	
	備品修繕料	1,876	1,824	
	医薬材料費	21	21	
12節	腸内細菌培養検査等手数料	322	190	
13節	深沢小学校及び山崎小学校給食調理等業務委託料	58,250	58,250	
	小坂小学校及び今泉小学校給食調理等業務委託料	46,089	46,089	
	西鎌倉小学校及び玉縄小学校給食調理等業務委託料	49,852	49,852	
	第一小学校及び腰越小学校給食調理等業務委託料	50,094	50,094	
	第二小学校及び御成小学校給食調理等業務委託料	46,627	46,627	
	小学校給食費管理等業務委託料	6,740	0	
18節	器具用熱風消毒保管庫備品購入費	3,729	0	
	牛乳保冷库備品購入費	3,309	7,150	
	コンベクションオープン備品購入費	3,630	3,960	
19節	鎌倉市学校臨時休業対策費補助金	0	3,434	
	鎌倉市学校給食休止に係る経費に対する補助金	0	2,743	
<主な特定財源>				
・国県支出金				8,932

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、教育課程や児童指導等の課題についての研究・研修に伴う講師派遣は行わなかったが、指導主事による様々な指導・助言を各校に行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
470	0	0		0
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
8節 研究・研修講師謝礼				276 0
11節 消耗品費				81 0
印刷製本費				113 0

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検、修繕等を実施した。
- ・ 小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、回転式水道蛇口のレバー式への取替えや網戸の修繕、相談室への冷暖房設備の設置等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
282,462	283,660	255,040		28,620
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	ペンキ・木材等消耗品費	2,126	1,458	
	小学校光熱水費	143,321	111,336	
	玉縄小学校高圧気中開閉器修繕料	611	611	
	御成小学校教室手洗い流し修繕料	1,172	1,172	
	御成小学校ウッドデッキ修繕料	1,043	1,043	
	植木小学校B棟トイレ外壁雨漏り修繕料	1,289	1,289	
	第二小学校網戸修繕料	0	711	
	腰越小学校網戸修繕料	0	917	
	玉縄小学校網戸修繕料	0	863	
	深沢小学校網戸修繕料	0	1,100	
	植木小学校正門修繕料	1,306	1,306	
	第一小学校北棟屋上防水修繕料	21,780	21,780	
	関谷小学校給食室天窓屋根等修繕料	52,925	61,855	
	稲村ヶ崎小学校家庭科室修繕料	4,705	4,694	
12節	小学校電信料	3,730	3,311	
	自家用電気工作物点検手数料	2,458	2,337	
	消防用設備等点検手数料	1,298	1,034	
	給食用小荷物専用昇降機点検手数料	1,010	471	
	御成小学校エレベーター点検手数料	818	818	
	第一種特定製品点検手数料	3,492	2,862	
	防火シャッター等点検等手数料	460	460	
13節	トイレ清掃委託料	7,427	6,990	
	受水槽等清掃委託料	1,675	1,525	
	給食室換気扇・天井等清掃委託料	1,936	1,012	
	給食室ガス器具点検委託料	1,497	754	
	自動ドア保守点検委託料	297	297	

	濾過機保守点検委託料	404	0
	緊急時用浄水装置保守点検委託料	79	72
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料	1,161	1,160
	油汚泥収集運搬等委託料	1,590	1,433
	油汚泥処分委託料	1,478	1,426
	漏水調査委託料	783	154
	植栽維持管理委託料	1,900	1,634
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	1,417	1,125
	小学校施設管理委託料	16,440	9,650
	<u>小学校相談室冷暖房設備設置業務委託料</u>	0	5,547
14節	小学校電話設備賃借料	834	833

<主な特定財源>

・国県支出金	20,034
--------	--------

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

教育総務課

【 対象となる職員 】
小学校

【 職員給与費 】		(単位:千円)
<支出内訳>		
職員給与費	当初予算額	支出済額
	301,980	304,828
・ 2節 給料 一般職	152,014	155,190
一般職職員 39人		
短時間勤務職員 8人		
・ 3節 職員手当等	97,201	97,939
扶養手当	2,346	2,969
地域手当	23,157	23,735
通勤手当	3,281	4,009
超過勤務手当	1,320	1,223
休日給	15	0
特殊勤務手当	20	18
期末勤勉手当	61,830	60,941
住居手当	4,582	4,144
児童手当	650	900
・ 4節 共済費	52,765	51,699
公立学校共済組合負担金	50,584	48,041
社会保険料	1,954	3,201
雇用保険料	227	457

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校特別支援教育事業

【 教育総務課・教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)に通う児童

意図 安定した特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・特別支援教育を円滑に実施するため、通級指導教室を含めた学級数及び児童数により、予算を各小学校に配当し、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- ・今泉小学校特別支援学級開設に向け必要な物品の調達を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,175	7,175	6,691		484
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会講師等謝礼(特学・通級)		255	114
11節	教材用消耗品費(特学・通級)		4,513	4,205
	今泉小学校特別支援学級初度調弁(特学)		1,477	1,441
	教材教具備品修繕料(通級)		10	10
12節	ピアノ調律手数料(特学)		42	40
13節	オーディオメーター等点検委託料(通級)		319	318
	今泉小学校特別支援学級内線電話設置委託料(初度調弁)(特学)		50	76
18節	今泉小学校特別支援学級初度調弁(特学)		509	487

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

小学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
111,480	101,480	84,135		17,345
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			106,410	82,113
内訳				
学用品費	1,203件	13,928	13,928	13,655
通学用品費	1,015件	2,284	2,284	2,249
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	1,203件	1,910	1,910	1,873
校外活動費(宿泊を伴うもの)	3件	799	799	3
新入学児童等学用品費	405件	26,626	26,626	22,078
修学旅行費	0件	4,096	4,096	0
通学費	5件	255	255	78
給食費	1,185件	55,526	55,526	41,150
医療費	0件	10	10	0
めがね検眼・購入費	64件	976	976	1,027
特別支援教育就学奨励費		5,070	5,070	2,022
内訳				
学用品費	47件	544	544	224
通学用品費	42件	93	93	40
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	47件	89	89	37
校外活動費(宿泊を伴うもの)	7件	35	35	9
新入学児童学用品費	5件	379	379	102
修学旅行費	0件	139	139	0
通学費	30件	712	712	427
給食費	47件	2,593	2,593	795
言語・難聴・情緒通級費	192件	486	486	388
<主な特定財源>				
・国県支出金				724

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-2-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校4校のトイレ環境改善委託を行った。
- ・ 前年度から通次繰越した御成小学校旧講堂改修工事及び工事監理委託について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施を先送りした。
- ・ 小学校全ての図書室に冷暖房設備を設置した。
- ・ 今泉小学校特別支援学級教室改修工事を行った。
- ・ 学校施設老朽化対策工事について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施を先送りした。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,137,083	554,055	454,857		99,198
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	トイレ環境改善委託料		712,442	382,918
	御成小学校旧講堂改修工事監理等委託料 (前年度からの通次繰越含む)		4,643	0
	小学校特別教室冷暖房設備設置委託料		32,000	31,295
	今泉小学校アスベスト調査業務委託料		0	97
	今泉小学校アスベスト含有吹付塗材除去業務委託料		0	3,147
15節	今泉小学校特別支援学級教室改修工事請負費		45,000	37,400
	学校施設老朽化対策工事請負費		200,000	0
	御成小学校旧講堂改修工事請負費 (前年度からの通次繰越含む)		142,998	0
<主な特定財源>				
	・国県支出金			9,904
	・地方債			366,900

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。
- ・ 生徒の学びの保障をするため、新型コロナウイルス感染症対策を行い、マスクや非接触型体温計等の整備を行ったが、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,965	106,990	96,065	2,254	8,671
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	研修会講師等謝礼	20	0	
10節	中学校交際費	70	30	
11節	教材用他消耗品費	51,902	46,399	
	学校保健特別対策消耗品費	0	22,737	
	(翌年度への繰越明許費)			
	プロパンガス・灯油等燃料費	2,003	1,217	
	来客用食糧費	9	0	
	部活動カード等印刷製本費	95	33	
	校舎小破等維持修繕料	2,683	2,536	
	教材教具等備品修繕料	1,620	1,562	
	保健用医薬材料費	378	401	
	学校保健特別対策医薬材料費	0	376	
12節	保健衛生用等手数料	737	697	
	筆耕翻訳料	514	113	
13節	校舎維持等委託料	2,748	2,531	
	備品廃棄処分委託料	900	707	
	体育器具点検委託料	65	64	
14節	清掃用具等賃借料	969	818	
18節	教材教具等備品購入費	8,552	8,354	
	教材用楽器整備備品購入費	2,700	2,563	
	学校保健特別対策備品購入費	0	4,927	
	(翌年度への繰越明許費)			
<主な特定財源>				
	・国県支出金			18,877

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校給食事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・給食予約等の適正な管理運用を行った。
- ・中学校給食の特色を周知するため、保護者説明会は実施したが、試食会の開催は見送った。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休校に伴うキャンセル食材に係る補助金を創設し、交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
230,859	251,640	245,712		5,928
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			3,326	3,293
印刷製本費			49	0
備品修繕料			100	0
12節 電信料			52	34
食品検査等手数料			20	15
13節 給食調理等業務委託料			213,440	228,093
給食予約等管理運用業務委託料			13,412	13,200
保護者説明会資料作成委託料			460	269
19節 鎌倉市学校給食休止に係る経費に対する補助金			0	808
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,407

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、教育課程や生徒指導等の課題についての研究・研修に伴う講師派遣は行わなかったが、指導主事による様々な指導・助言を各校に行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
235	0	0		0
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研究・研修講師謝礼		140	0
11節	消耗品費		45	0
	印刷製本費		50	0

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、回転式水道蛇口のレバー式への取替えや網戸の修繕、相談室への冷暖房設備の設置等を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、崩落から仮復旧した第二中学校第二グラウンドへの通路脇の法面を本復旧した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
116,475	135,095	100,957		34,138
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	ペンキ・木材等消耗品費		1,900	1,406
	中学校光熱水費		46,589	36,818
	玉縄中学校職員室外換気扇取替等修繕料		620	620
	玉縄中学校網戸修繕料		0	1,300
	手広中学校冷暖房設備等修繕料		45,636	28,199
	鎌倉市立第二中学校崩落法面復旧修繕料 (前年度からの繰越明許費)		0	9,339
12節	中学校電信料		2,174	1,894
	自家用電気工作物点検手数料		1,502	1,441
	消防用設備等点検手数料		682	561
	第二中学校エレベーター点検手数料		984	983
	御成中学校エレベーター点検手数料		805	805
	大船中学校エレベーター点検手数料		1,790	1,790
	玉縄中学校エレベーター点検手数料		957	957
	第一種特定製品点検手数料		2,097	2,064
	防火シャッター等点検等手数料		238	238
13節	トイレ清掃委託料		3,077	3,157
	受水槽等清掃委託料		716	632
	浄化槽清掃委託料		142	142
	浄化槽保守点検委託料		35	34
	濾過機保守点検委託料		182	83
	緊急時用浄水装置保守点検委託料		30	27
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料		1,217	1,217
	油汚泥収集運搬等委託料		124	195

	油汚泥処分委託料	116	111
	漏水調査委託料	587	154
	植栽維持管理委託料	1,900	1,280
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	857	681
	中学校施設管理委託料	1,070	2,488
	<u>中学校相談室冷暖房設備設置業務委託料</u>	0	1,136
	<u>深沢中学校PCB油濃度分析業務委託料</u>	0	98
14節	中学校電話設備賃借料	448	447
	<u>第一中学校外7校スポットクーラー等賃貸借料</u>	0	660

<主な特定財源>

・国県支出金	15,515
--------	--------

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員 】
中学校

【 職員給与費 】		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		72,187	70,024
・ 2節 給料 一般職		38,992	37,051
一般職職員 9人			
短時間勤務職員 2人			
・ 3節 職員手当等		20,623	21,237
扶養手当		226	315
地域手当		5,886	5,605
通勤手当		954	904
超過勤務手当		447	351
休日給		20	0
特殊勤務手当		19	12
期末勤勉手当		12,288	13,032
住居手当		663	898
児童手当		120	120
・ 4節 共済費		12,572	11,736
公立学校共済組合負担金		11,224	10,942
社会保険料		1,145	756
雇用保険料		203	38

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 教育総務課 】

【 対象となる職員
教育部学務課 】

【 職員給与費 】

(単位:千円)

＜支出内訳＞	当初予算額	支出済額
職員給与費	2,046	1,881
・ 1節 報酬 会計年度任用職員 学校給食栄養補助職員 1人	1,401	1,396
・ 3節 職員手当等 期末手当	197	191
・ 4節 共済費	280	247
社会保険料	269	247
雇用保険料	11	0
・ 9節 旅費 費用弁償	168	47

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校特別支援教育事業

【

教育総務課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援教育を円滑に実施するため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,767	3,767	3,764		3
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 教材用消耗品費			3,739	3,739
12節 ピアノ調律手数料			28	25

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・環境の充実

中学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
65,314	64,506	46,307		18,199
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費			61,780	44,831
内訳				
学用品費	621件		13,394	13,778
通学用品費	412件		806	914
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	621件		1,363	1,402
校外活動費(宿泊を伴うもの)	18件		1,033	78
新入学生徒学用品費	29件		1,033	1,665
修学旅行費	46件		10,914	1,458
通学費	3件		305	119
給食費	543件		31,838	24,424
医療費	0件		10	0
めがね検眼・購入費	60件		1,084	993
特別支援教育就学奨励費			3,534	1,476
内訳				
学用品費	29件		532	291
通学用品費	22件		45	23
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	29件		60	33
校外活動費(宿泊を伴うもの)	5件		37	11
新入学生徒学用品費	6件		230	174
修学旅行費	3件		371	42
通学費	9件		847	335
給食費	29件		1,396	567
言語・難聴通級費	0件		11	0
職場実習交通費	0件		5	0
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				681

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の管理・整備

中学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 学校施設の管理・整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校4校のトイレ環境改善委託を行った。
- ・ 中学校8校の図書室に冷暖房設備を設置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
631,497	480,028	480,027		1
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節 トイレ環境改善委託料		615,497	464,462	
中学校特別教室冷暖房設備設置委託料		16,000	15,565	
<主な特定財源>				
・地方債				424,400

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費
 ◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業

【 文化課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
 分野 文化
 施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,727	2,717	2,704		13
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 5人		52	52
8節	美術家専門家助言謝礼		10	0
13節	美術品保管委託料		2,440	2,439
	美術品搬送委託料		225	213

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費
 ◎文化 ○文化活動の支援・推進

鎗木清方記念美術館管理運営事業

文化課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
 分野 文化
 施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎗木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鎗木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鎗木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鎗木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
64,333	65,857	64,949		908
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 維持修繕料		2,000	1,749	
展示室ウォールケース内照明等修繕料		15,000	14,960	
13節 鎗木清方記念美術館指定管理料		46,761	46,455	
14節 鎗木清方記念美術館電子複写機賃借料		272	247	
19節 指定管理者リスク分担金(修繕に伴う休館)		300	0	
新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館に係る費用負担金		0	1,538	
<主な特定財源>				
・国県支出金				4,986

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

社会教育運営事業

【 教育総務課・学務課・生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 生涯学習
施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・ 社会教育委員会議を運営した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、社会教育振興事業の実施を見送った。
- ・ 教育文化施設建設等の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,990	4,805	3,350		1,455
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 社会教育委員会議委員報酬 10人			498	338
8節 社会教育振興事業(子ども写真大会等)報償費			191	0
家庭・地域の教育力活性化セミナー講師謝礼			35	0
教育委員会賞報償費			83	0
9節 非常勤特別職職員費用弁償			11	1
11節 消耗品費			58	20
12節 電信料			6	11
筆耕翻訳料			80	54
なつの学習教室スタッフ等保険料			16	0
13節 子どものためのウィンターコンサート演奏委託料			84	0
かまくらこどもコンサート演奏委託料			84	0
14節 鎌倉芸術館施設使用料			193	0
19節 神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金			11	11
市PTA連絡協議会補助金			121	70
25節 教育文化施設建設等基金利子積立金			19	1,345
教育文化施設建設等基金寄附等積立金			1,500	1,500

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

吉屋信子記念館管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 生涯学習
施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

- ・ 吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設貸出業務などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,941	1,757	1,113		644
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			11	9
吉屋信子記念館光熱水費			182	88
各所修繕料			418	0
12節 電信料			51	43
火災報知機保守点検手数料			33	0
建物総合損害共済保険料			12	11
13節 管理補助業務委託料			1,397	367
庭園管理業務委託料			439	198
機械警備業務委託料			200	199
枝払い業務委託料			198	198

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

共創計画部文化人権課(文化担当)

こどもみらい部青少年課

教育部教育総務課・中央図書館

文化財部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>	当初予算額	支出済額
職員給与費	454,821	428,680
・ 2節 給料 一般職	215,207	204,130
一般職職員 51人		
短時間勤務職員 7人		
・ 3節 職員手当等	164,307	151,593
扶養手当	4,456	2,956
地域手当	33,276	32,059
通勤手当	5,045	5,439
超過勤務手当	10,300	9,015
休日給	2,378	2,302
管理職手当	6,368	5,381
特殊勤務手当	53	8
期末勤勉手当	93,604	86,803
住居手当	6,592	6,140
管理職員特別勤務手当	0	40
児童手当	2,235	1,450
・ 4節 共済費	75,307	72,957
市町村職員共済組合負担金	72,341	69,784
社会保険料	2,762	2,962
雇用保険料	204	211

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

【 職員課・教育総務課 】

【 対象となる職員 】

こどもみらい部青少年課

教育部のうち教育総務課・中央図書館

文化財部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		263,913	216,861
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	183,467	162,244
	会計年度事務補助職員 12人		
	社会教育指導員 1人		
	生涯学習センター管理業務補助職員 28人		
	近代史資料研究員 1人		
	歴史的公文書選別等業務職員 2人		
	図書館業務補助職員 30人		
	遺跡発掘調査研究員 3人		
	埋蔵文化財調査員 30人		
	埋蔵文化財事務補助職員 1人		
	鎌倉歴史文化交流館会計年度学芸員 2人		
	鎌倉国宝館会計年度学芸員 1人		
	鎌倉国宝館会計年度学芸補助職員 2人		
・ 3節 職員手当等		25,548	22,339
	期末手当		
・ 4節 共済費		32,997	26,038
	社会保険料	31,754	24,932
	雇用保険料	1,243	1,106
・ 9節 旅費		21,901	6,240
	費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

史跡環境整備事業

【 文化財課 】

※重点事業(事業CD:2-1-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 歴史環境
施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の公有地化及び整備により、保護するため。

効果 国等指定史跡を保護する。

【 事業の内容 】

- ・ 史跡永福寺跡の公開活用及び維持管理を行った。
- ・ 公有地化した史跡の維持管理を行った。
- ・ 史跡の台風災害復旧業務を行った。
- ・ 史跡大町釈迦堂口遺跡の崩落対策工事について、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施を先送りした。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、史跡朝夷奈切通復旧(崩落土砂処分等)業務委託を実施した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、史跡永福寺跡崩落防止対策業務委託を実施した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、史跡東勝寺跡崩落防止対策業務委託を実施した。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、史跡鶴岡八幡宮境内崩落対策業務委託を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
148,119	199,563	163,726		35,837
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 史跡整備等調査謝礼			258	10
11節 消耗品費			564	6
光熱水費			493	183
維持修繕料			50	43
12節 電信料			85	85
13節 史跡永福寺跡維持管理業務委託料			12,763	10,216
史跡等維持管理業務委託料			16,000	13,240
公衆Wi-Fi運用・保守業務委託料			119	119
史跡浄光明寺境内・冷泉為相墓崩落対策業務委託料			2,596	2,508
史跡鶴岡八幡宮境内樹木・土砂等撤去業務委託料(災害復旧)			2,575	1,551
(その1)				
史跡鶴岡八幡宮境内樹木・土砂等撤去業務委託料(災害復旧)			1,663	473
(その2)				
史跡永福寺跡倒木処理業務委託料(災害復旧)			16,287	8,580
史跡東勝寺跡崩落対策業務委託料(災害復旧)			19,316	4,103
史跡朝夷奈切通復旧(崩落土砂処分等)業務委託料			0	14,658
(前年度からの繰越明許費)				
史跡永福寺跡崩落防止対策業務委託料			0	99,535
(前年度からの繰越明許費)				
史跡東勝寺跡崩落防止対策業務委託料			0	2,838

	(前年度からの繰越明許費)		
	史跡鶴岡八幡宮境内崩落対策業務委託料	0	5,203
	(前年度からの繰越明許費)		
15節	史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事請負費	74,950	0
19節	全国史跡整備市町村協議会負担金	40	40
	全史協関東地区協議会負担金	10	10
	協働事業負担金	350	325
<主な特定財源>			
	・国県支出金		95,855
	・地方債		33,300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財調査・整備事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 歴史環境
施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、埋蔵文化財等を適切に保護するため。

効果 文化財を適切に保護し、後世に伝える。

【 事業の内容 】

- ・文化財の調査及び指定、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行い、調査報告書を発行した。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な保管・管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
108,089	53,193	38,388		14,805
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	文化財専門委員報酬 9人		276	226
8節	文化財調査謝礼等報償費		364	30
9節	費用弁償		12	57
11節	発掘関係等消耗品費		3,254	2,229
	燃料費		146	94
	埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費		4,257	1,899
	光熱水費		876	851
	維持修繕料		222	0
	車両修繕料		38	19
	医薬材料費		6	1
12節	電信料		165	118
	文化財関係調査員等保険料		39	15
13節	発掘調査作業業務委託料		7,532	6,540
	資料整理業務委託料		841	840
	花粉等分析業務委託料		569	297
	空中写真撮影業務委託料		374	319
	発掘調査用機材運搬業務委託料		176	58
	発掘調査支援業務委託料		1,502	1,281
	出土遺物保存処理業務委託料		324	0
	出土品保管箱運搬業務委託料		320	176
	出土品保管箱整理作業業務委託料		1,740	1,738
	確認調査発掘削業務委託料		2,661	2,043
	分室管理業務委託料		1,797	1,797
	分室機械警備業務委託料		92	92
	コピー機保守業務委託料		12	3
	分室枝払い等業務委託料		792	209
	フィルム等デジタル化業務委託料		9,653	3,061

	出土木製品等保存処理業務委託料	5,236	970
	仮設トイレ汲み取り業務委託料	37	19
	鎌倉市文化財総合目録 書籍電子化業務委託料	3,000	0
	文化財課分室廃棄物処理業務委託料	44	0
	出土品再整理作業業務委託料	28,327	0
	十井十橋等基礎調査業務委託料	3,000	0
	市指定有形文化財「石造宝篋印塔(文和五年銘)」周辺環境整備業務委託料	1,760	0
14節	トランシット賃借料	1,047	1,003
	発掘調査用機材賃借料	420	387
	文化財システムパソコン賃借料	3,152	3,152
	分室賃借料	4,748	4,748
	コピー機賃借料	9	8
18節	電動台車購入費	297	0
	原動機付自転車購入費	182	163
	業務改善用収納備品購入費	1,608	0
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	発掘調査費補助金	14,400	1,200
	市指定文化財管理補助金	2,480	2,445
27節	軽自動車税	2	0
<主な特定財源>			
	・国県支出金		11,964

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財保存・修理助成事業

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適切な保護を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等を適切に保護し、後世に伝える。

【 事業の内容 】

・ 指定文化財等の保護を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
33,009	33,009	31,524		1,485
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	国指定重要文化財円覚寺五百羅漢像保存修理業務委託料	13,677	13,676	
19節	面掛行列保存育成事業補助金	60	0	
	鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金	4,053	3,677	
	鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金	134	134	
	指定文化財緊急保存修理事業補助金	1,000	45	
	国指定史跡浄智寺境内保存活用計画策定事業補助金	460	458	
	国指定重要文化財東慶寺文書保存修理事業補助金	631	631	
	国指定重要文化財光明寺本堂保存修理事業補助金	10,000	10,000	
	国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金	179	179	
	国指定重要文化財極楽寺木造十大弟子立像保存修理事業補助金	408	408	
	国指定重要文化財覚園寺木造薬師如来坐像ほか2件収蔵庫修理事業補助金	550	495	
	国指定重要文化財青蓮寺木造弘法大師坐像保存修理事業補助金	361	325	
	県指定重要文化財建長寺木造千手観音菩薩坐像保存修理事業補助金	561	561	
	市指定文化財向福寺木造阿弥陀如来及び両脇侍菩薩立像保存修理事業補助金	935	935	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			9,117

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

文化財公開活用事業

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 歴史環境
施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を公開・活用し、文化財の魅力を発信することで、郷土への理解及び文化財への愛着を深めるため。

効果 郷土への理解及び文化財への愛着を深めることにより、文化財を確実に後世へ伝えていく。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉の埋蔵文化財等の出版物の刊行等を行った。
- ・ 前年度からの事故繰越しにより、鎌倉市郷土芸能保存協会設立50周年記念誌業務委託を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,806	775	647		128
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	遺跡調査研究発表会講師等謝礼		50	0
11節	消耗品費		272	0
	印刷製本費		650	106
12節	筆耕翻訳料		73	42
	普通傷害保険料		3	0
13節	郷土芸能大会支援業務委託料		971	0
	指定文化財標柱等設置業務委託料		787	0
	鎌倉市郷土芸能保存協会設立50周年記念誌業務委託料 (前年度からの事故繰越し)		0	499

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉市にふさわしい博物館事業

【 生涯学習課 】

※重点事業(事業CD:2-1-1-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉市にふさわしい博物館のあり方を検討し、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市にふさわしい博物館基本構想を策定(令和2年6月)したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、(仮称)鎌倉市にふさわしい博物館基本計画策定業務委託を中止し、職員による事例研究等を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,000	510	72		438

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 (仮称)鎌倉市にふさわしい博物館検討委員会委員報酬	510	0
鎌倉市にふさわしい博物館基本構想検討委員会委員報酬 7人	0	72
13節 (仮称)鎌倉市にふさわしい博物館基本計画策定業務委託料	4,490	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

生涯学習センター推進事業

生涯学習課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・生涯学習情報誌「鎌倉萌」を発行した。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、生涯学習教養セミナー等の生涯学習事業の各種講座・イベント等の多くは実施を見送った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,318	1,682	1,600		82

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 生涯学習教養セミナー協力謝礼	40	0
9節 会計年度任用職員費用弁償	0	1
13節 生涯学習推進事業委託料	10,128	1,599
大学等公開講座事業委託料	150	0

・生涯学習センター事業(延人数)

	鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター
学習センターフェスティバル	0	0	0	0	0
推進事業のイベント・講座	94	0	0	0	0
合 計	94	0	0	0	0

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	0	0
生涯学習教養セミナー	0	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

生涯学習センター管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 生涯学習
施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・生涯学習センターの総合管理、生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設を維持管理し、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、運営に必要な業務を行った。
- ・鎌倉生涯学習センターの耐震改修工事について、前年度からの逡次繰越分を含めて実施した。
- ・前年度からの繰越明許費により、鎌倉生涯学習センター空調機冷媒漏れ修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
188,246	298,767	202,199		96,568
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 一般事務用・センター運営用消耗品費			1,877	1,327
燃料費			51	12
来場者用食糧費			17	0
鎌倉生涯学習センター等光熱水費			12,986	5,347
鎌倉生涯学習センター地下ギャラリークロス張替等修繕料			5,091	7,551
鎌倉生涯学習センター空調機冷媒漏れ修繕料 (前年度からの繰越明許費)			0	5,698
備品修繕料			50	0
車両修繕料			35	19
医薬材料費			3	55
12節 電信料			1,001	820
鎌倉生涯学習センターエレベーター保守点検手数料			814	431
鎌倉生涯学習センター非常用自家発電設備保守点検等手数料			1,185	1,168
消防設備点検等手数料			1,655	1,555
建物総合損害共済保険料			50	46
13節 鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料			25,285	19,353
鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料			12,355	11,115
鎌倉生涯学習センター設備保守点検業務委託料			2,379	2,035
深沢学習センター舞台吊物保守点検業務委託料			229	156
たまなわ交流センター総合管理業務委託料			9,716	9,481
たまなわ交流センター設備保守点検業務委託料			190	174
学校開放施設管理業務委託料			6,728	2,298
機械警備業務委託料			321	321
コピー機保守点検業務委託料			29	18
産業廃棄物処理業務委託料			182	177

	鎌倉生涯学習センター耐震改修工事監理業務委託料 (継続事業・2年度分 前年度からの通次繰越含む。)	1,780	4,680
	鎌倉生涯学習センター耐震改修工事意図伝達業務委託料 (継続事業・2年度分 前年度からの通次繰越)	0	1,764
	鎌倉生涯学習センターホールピアノ運搬保管業務委託料	211	199
	生涯学習推進事務用パソコン設定業務委託料	74	74
	鎌倉生涯学習センター執務室移転等業務委託料	440	440
	鎌倉生涯学習センターネットワークシステム機器移設業務委託料	330	330
	鎌倉生涯学習センター屋内空調機冷媒漏れ調査業務委託料	0	297
	鎌倉生涯学習センター空調機修繕設計業務委託料	10,000	0
	鎌倉市生涯学習センター空調設備調査業務委託料	0	1,958
14節	鎌倉生涯学習センター土地賃借料	30,711	30,711
	生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	5,489	5,489
	印刷機等賃借料	1,286	972
15節	鎌倉生涯学習センター耐震改修工事請負費 (継続事業・2年度分 前年度からの通次繰越含む。)	55,660	85,938
19節	神奈川県高圧ガス保安協会加入者負担金	36	36
23節	使用料の還付金	0	154

・生涯学習センター利用状況

鎌倉	腰越	深沢	大船	玉縄(含分室)	合計
1,715件	1,511件	2,854件	1,852件	2,516件	10,448件
17,102人	13,272人	35,781人	17,829人	30,159人	114,143人

<主な特定財源>

・国県支出金	14,842
・地方債	64,500

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

育成事業

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 次世代を担う青少年一人ひとりの自立に向けた環境づくりを推進するため。

効果 青少年に多様な体験・活動の機会を提供し、地域を支える人材を育成する。
地域に青少年が集うことができる居場所や社会参画の機会・仕組みを提供する。

【 事業の内容 】

- ・ 青少年が自立・参画・共生していく基礎を育むことができる居場所づくりを支援した。
- ・ 地域で青少年を育成する風土を醸成するとともに、将来の地域づくりの担い手となる青少年の育成を目指し、発達段階に応じた社会参画の機会を創出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,465	8,283	5,944		2,339
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	青少年指導員報酬		2,100	0
	青少年問題協議会委員報酬 8人		306	216
8節	講演会等謝礼		77	0
	青少年指導員報償費 51人		0	1,087
	成人のつどい記念品		0	366
9節	青少年指導員費用弁償		11	0
11節	消耗品費		99	44
12節	青少年指導員ボランティア活動保険料		0	26
13節	成人のつどい事業委託料		1,738	1,464
	育成事業委託料		480	0
	アフタースクールプログラム実施及び推進業務委託料		160	141
	ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料		35	21
	鎌倉応援買い物・飲食電子商品券(成人のつどい記念品分)		0	1,751
	発行管理運営業務委託料			
14節	成人のつどい芸術館使用料		367	0
19節	子ども会補助金		675	492
	青少年指導員連絡協議会補助金		417	336
<主な特定財源>				
	・国県支出金			1,923

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

青少年会館管理運営事業

【

青少年課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
24,684	22,339	16,640		5,699
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 会館講師謝礼			1,410	0
11節 消耗品費			558	285
燃料費			15	0
印刷製本費			42	41
光熱水費			4,985	3,142
二階堂運動広場イベント用電源盤修繕料			668	0
鎌倉青少年会館屋外多目的トイレ扉取替修繕料			0	682
玉縄青少年会館屋内消火栓修繕料			0	1,595
会館維持修繕料			5,195	1,535
備品修繕料			20	0
医薬材料費			3	0
12節 電信料			291	233
昇降機保守点検手数料			779	779
電気工作物保守管理・点検等手数料			1,070	1,060
13節 清掃業務委託料			4,400	3,694
夜間等管理業務委託料			3,547	2,054
植木剪定・斜面草刈委託料			577	577
空調機設備点検委託料			396	396
機械警備委託料			206	206
自動ドア保守点検委託料			111	111
害虫駆除業務委託料			110	0
複写機保守点検委託料			20	3
グリストラップ点検委託料			26	13
14節 複写機等賃借料			253	234
22節 過少収納時補填金			2	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費
 ◎生涯学習 ○生涯学習環境の整備・充実

図書館管理運営事業

【 中央図書館 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 生涯学習
 施策の方針 生涯学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、市民等の教養、調査、研究及びレクリエーション等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【 事業の内容 】

- ・ 効果的な資料収集を図るとともに、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- ・ 図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- ・ 図書館施設の維持管理を行った。
- ・ 中央図書館の耐震改修工事は、実施を見送った。

【 事業費 】

(単位: 千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
130,848	82,735	76,704		6,031
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 図書館協議会委員報酬 4人			126	84
8節 資料提供等謝礼			20	0
9節 会計年度任用職員費用弁償			63	27
11節 資料整理文具等消耗品費			1,200	1,623
ブックスタート図書等消耗品費			1,056	944
一般図書資料等消耗品費			26,025	25,468
燃料費			1,238	1,063
印刷製本費			231	231
図書館光熱水費			5,240	3,286
各所修繕料			1,220	1,476
備品修繕料			110	110
車両修繕料			22	29
12節 電信料			1,793	1,657
運搬料			81	79
エレベーター点検手数料			514	513
多目的エレベーター定期点検手数料			515	515
自家用電気工作物保守点検等手数料			540	540
おはなしボランティア等保険料			96	82
13節 廃棄図書処理委託料			44	44
中央図書館等巡回業務委託料			3,882	3,112
複写機保守委託料			293	119
各種水槽清掃業務委託料			128	170
ボイラー清掃等業務委託料			359	359

	冷却塔清掃等業務委託料	117	117
	電動書架保守点検業務委託料	237	237
	冷凍機保守点検業務委託料	401	350
	自動ドア保守点検業務委託料	101	101
	植栽管理業務委託料	79	36
	総合警備業務委託料	98	98
	総合管理業務委託料	10,638	9,261
	設備等保守管理業務委託料	28	9
	学校搬送業務委託料	286	286
	「晩翠吟社詩稿」デジタル化作業委託料	374	374
	中央図書館耐震改修工事監理業務委託料	5,236	0
14節	複写機賃借料	564	553
	インターネット機器賃借料	377	370
	有料データベース使用料	796	796
	書誌情報データ使用料	790	790
	図書館システム機器賃借料	19,107	19,107
15節	中央図書館耐震改修工事請負費	41,877	0
18節	「江之嶋鎌倉紀行」備品購入費	308	308
19節	日本図書館協会会費等負担金	86	86
25節	図書館振興基金利子積立金	2	3
	図書館振興基金寄附金	4,550	2,291

令和2年度中央図書館事業実施状況

令和2年度(2020年度)購入した資料	15,892点		
令和2年度(2020年度)寄贈を受けた資料	10,659点		
令和2年度(2020年度)廃棄した資料	16,779点	所蔵資料数	634,895点

・貸出利用状況

施設名等	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	35,496人	延94,940人	295,165冊(点)	25,923件
腰越図書館	12,695人	延49,661人	170,217冊(点)	13,304件
深沢図書館	14,778人	延56,503人	191,406冊(点)	13,006件
大船図書館	21,591人	延79,836人	252,930冊(点)	15,424件
玉縄図書館	14,136人	延50,228人	165,071冊(点)	12,441件
WEB				315,728件
小計	98,696人	延331,168人	1,074,789冊(点)	395,826件
学校等貸出	小16、中9、他12	小16、中5、他6	295パック	
合計	98,696人	延331,168人	1,074,789冊(点)	395,826件
	小16、中9、他12	小16、中5、他6	295パック	

・その他の業務

施設名	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	22,142件	25,421枚
腰越図書館	11,903件	1,674枚
深沢図書館	14,294件	2,370枚
大船図書館	14,264件	2,998枚
玉縄図書館	12,596件	1,851枚
合計	75,199件	34,314枚

・視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	3点
デージー(視覚障害者用DVD)	289点
貸出機器数	5点

・行事实施状況

行事等	実施回数	参加人数
おはなし会	29回	68人
ブックスタート	18回	1,343人
展示会等	15回	644人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉国宝館管理運営事業

生涯学習課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝5件43点、重文75件872点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。
- ・ 特別展・平常展を開催するとともに、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。
- ・ 収蔵資料の適切な保存管理を行うため、良好な保存環境の維持に努めた。
- ・ 鎌倉国宝館の建物および諸設備について、適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
77,949	68,359	51,134		17,225
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	鎌倉国宝館協議会委員報酬 6人	124	62	
	非常勤特別職員報酬 1人	1,800	1,740	
8節	寄託等謝礼	450	142	
	特別展等講師謝礼	500	0	
	収蔵品整理ボランティア謝礼	200	2	
9節	非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償	125	45	
11節	消耗品費	1,485	823	
	観覧券・ポスター・図録等印刷製本費	7,915	2,761	
	国宝館光熱水費	8,872	7,504	
	各所修繕料	8,428	2,077	
12節	電信料	507	210	
	美術品運搬料	2,395	0	
	広告料	1,039	0	
	消防設備点検手数料	504	499	
	昇降機保守検査手数料	620	620	
	自家用電気工作物保安業務手数料	217	217	
	建物総合損害共済保険料	22	22	
13節	展示補助業務委託料	344	162	
	展示案内看板・懸垂幕製作業務委託料	284	193	
	資料撮影業務委託料	165	165	
	空調設備自動制御機器保守点検業務委託料	1,276	1,254	
	空調設備保守点検業務委託料	499	499	
	館内殺虫燻蒸業務委託料	3,905	3,850	

	害虫駆除業務委託料	33	0
	機械警備業務委託料	259	259
	総合管理業務委託料	14,652	12,689
	植木剪定業務委託料	495	152
	啓発物デザイン業務委託料	1,161	742
	啓発物等翻訳業務委託料	499	0
	園路整備業務委託料	2,772	0
	電子複写機保守点検業務委託料	473	43
14節	土地賃借料	8,437	8,437
	ソフトウェア等使用料	100	100
18節	展示用免震台備品購入費	5,665	5,333
	収蔵品等撮影機材購入費	1,194	0
19節	県博物館協会負担金	13	13
	氏家浮世絵コレクション補助金	519	519
22節	過少収納時補てん金	1	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 博物館費

◎歴史環境 ○文化財の保護

鎌倉歴史文化交流館管理運営事業

【 生涯学習課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保護

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史及び文化に関する展示や教育普及事業の実施により、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるとともに、交流の場の提供により市民の交流を促進するため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に関する展示を行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、交流イベントの一部を実施した。
- ・ 鎌倉歴史文化交流館等の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,032	54,032	46,487		7,545
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	非常勤特別職員報酬 1人		1,800	1,695
8節	講座講師等謝礼等		260	21
9節	非常勤特別職員費用弁償		110	76
11節	消耗品費		3,086	1,511
	印刷製本費		4,066	2,339
	光熱水費		5,350	4,179
	各所修繕料		3,422	3,131
	備品修繕料		100	0
	医薬材料費		10	0
12節	電信料		850	733
	運搬料		991	386
	広告料		1,039	0
	自家用電気工作物保守点検等手数料		246	195
	建物総合損害共済等保険料		22	22
13節	総合管理等業務委託料		28,182	20,386
	機械警備業務委託料		458	458
	庭園管理等業務委託料		6,060	3,738
	普及啓発促進等業務委託料		1,743	236
	館内燻蒸業務委託料		3,850	3,850
	害虫駆除業務委託料		33	0
	映像コンテンツ多言語化業務委託料		3,453	3,080
	電子複写機保守点検業務委託料		473	296
14節	展示資料等使用料		44	0
18節	VR機器備品購入費		384	155

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

文学館管理運営事業

【 文化課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち
分野 文化
施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
76,661	91,244	90,610		634
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
1節	指定管理者選定委員会委員報酬 5人		156	104
11節	維持修繕料		5,061	4,314
13節	文学館指定管理料		71,297	71,296
14節	鎌倉市文学館指定管理者選定委員会会場使用料		0	31
19節	指定管理者リスク分担金(防火設備点検経費)		147	147
	新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館に係る費用負担金		0	14,718

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・ スポーツの分野で活躍する子どもたちを支援した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,534	8,110	6,511		1,599
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	スポーツ推進審議会委員報酬 7人		368	72
	スポーツ推進委員報酬 62人		3,021	2,926
8節	国体等出場者祝金等報償費		535	122
9節	県スポーツ推進委員大会等費用弁償		45	0
11節	消耗品費		448	46
	燃料費		196	125
	車両修繕料		209	63
13節	スポーツ振興基本計画にかかる調査業務委託料		1,200	0
14節	ジュニアスポーツ栄誉表彰会場使用料等		180	8
19節	県スポーツ推進委員連合会分担金等		45	40
	体育協会補助金		3,095	2,915
	レクリエーション協会補助金		177	177
27節	自動車重量税		15	17

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

各種スポーツ行事事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の紹介などを行い、地域に根ざすスポーツの促進を図った。
- ・ 市民の体力・健康づくりや地域コミュニティの活性化を図った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オリンピック・パラリンピアンとの交流や障がい者スポーツとマリンスポーツの普及・促進及びジュニアアスリートの育成・支援事業を中止した。
- ・ 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピック)は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、令和4年度に延期となった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,406	8,032	6,797		1,235
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	オリンピック等強化指定選手奨励金等		2,516	2,400
11節	消耗品費		89	12
	医薬材料費		10	0
13節	地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料		4,426	4,385
	生涯スポーツ普及事業委託料		188	0
	スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料		164	0
	健康ウォーク開催委託料		211	0
	競技スポーツ推進事業委託料		1,263	0
	ジュニアアスリート育成事業委託料		1,199	0
19節	鎌倉の海の魅力発信事業実行委員会負担金		1,350	0
	ねんりんピック実行委員会負担金		990	0

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

学校体育施設開放事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【 事業の内容 】

- ・地域の学校の体育館・校庭を開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。プールの一般開放は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,483	2,576	2,289		287
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費		463	294
	夜間照明設備等修繕料		1,223	1,210
	備品修繕料		100	100
	医薬材料費		14	0
12節	毛布クリーニング手数料		9	0
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料		386	386
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料		23,539	0
	夜間照明設備保守点検業務委託料		299	299
	学校開放備品類廃棄処分委託料		150	0
18節	バレーボール支柱備品購入費		300	0

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
健康福祉部スポーツ課

【 職員給与費 】		(単位:千円)
<支出内訳>		
		当初予算額
		支出済額
職員給与費		57,282
		51,416
・ 2節 給料 一般職		25,532
		23,260
一般職職員 5人		
短時間勤務職員 1人		
・ 3節 職員手当等		22,246
		19,633
扶養手当		1,158
		1,294
地域手当		4,153
		3,831
通勤手当		783
		697
超過勤務手当		2,132
		935
休日給		85
		0
管理職手当		987
		987
期末勤勉手当		11,326
		10,464
住居手当		1,202
		840
児童手当		420
		585
・ 4節 共済費		9,504
		8,523
市町村職員共済組合負担金		8,699
		7,984
社会保険料		758
		539
雇用保険料		47
		0

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

会計年度任用職員給与費

職員課

【 対象となる職員 】
健康福祉部スポーツ課

【 職員給与費 】		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		5,641	5,484
・ 1節 報酬	会計年度任用職員	4,188	4,387
	会計年度事務補助職員 2人		
	スポーツ施設管理職員 2人		
・ 3節 職員手当等		588	619
	期末手当		
・ 4節 共済費		289	277
	社会保険料	278	277
	雇用保険料	11	0
・ 9節 旅費		576	201
	費用弁償		

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ・レクリエーションの推進

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 スポーツ施設の適切な管理運営等を行い、より多くの市民等の利用促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。
- ・鎌倉海浜公園水泳プールは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により休場とした。
- ・前年度から通次繰越した鎌倉武道館天井改修工事監理委託及び鎌倉武道館天井耐震改修工事が完了した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
332,817	320,911	298,254		22,657
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			2,201	894
燃料費			54	42
光熱水費			9,663	853
スポーツ施設各所修繕料			5,868	4,182
鎌倉海浜公園水泳プールブロック塀改修修繕料			1,903	0
鎌倉海浜公園水泳プール水槽一部塗装修繕料			1,294	0
こもれび山崎温水プール修繕料			32,171	31,721
備品修繕料			516	119
12節 スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料			1,070	861
鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料			166	165
スポーツ施設火災保険料			406	405
13節 鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料			22,286	0
鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料			387	387
鎌倉海浜公園水泳プール自動券売機保守点検業務委託料			49	0
鎌倉海浜公園水泳プールろ過機等保守点検業務委託料			260	0
鎌倉海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料			320	0
スポーツ施設指定管理料			76,020	76,020
西御門テニスコート管理業務委託料			4,082	2,997
深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料			601	46
電化製品回収・処理業務委託料			150	0
スポーツ施設植栽等管理業務委託料			275	275

	鎌倉武道館天井改修工事監理委託料(継続事業・2年度分 前年度からの通次繰越含む)	4,950	4,644
	鎌倉海浜公園水泳プールろ過機等運転業務委託料	0	1,485
14節	西御門テニスコート土地賃借料	4,053	2,257
	鎌倉海浜公園水泳プール更衣室棟賃借料	7,326	0
	鎌倉海浜公園水泳プール監視棟賃借料	1,760	0
	鎌倉海浜公園水泳プールトイレ等賃借料	487	0
	スポーツ施設予約システム機器等賃借料	1,845	1,789
	鎌倉武道館駐車管制機器賃借料	2,220	2,018
	深沢多目的スポーツ広場仮設トイレ賃借料	944	0
15節	鎌倉武道館天井耐震改修工事請負費(継続事業・2年度分 前年度からの通次繰越含む)	134,178	138,279
18節	西御門テニスコート用テント備品購入費	112	0
19節	県市町村電子自治体共同運営協議会負担金	2,908	2,908
	指定管理者リスク分担金	805	668
	鎌倉武道館天井耐震改修工事に伴う収入補填負担金	5,860	4,586
	指定管理施設の臨時休館に伴う休業負担金	0	4,577
22節	こもれび山崎温水プールの臨時休館に伴う休業補償金	0	11,664
25節	スポーツ施設建設基金利子積立金	27	258
	スポーツ施設建設基金寄附積立金	5,600	4,154
<主な特定財源>			
	・国県支出金		10,930
	・地方債		117,300

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

【 財政課 】

【 事業の内容 】

・ 長期債に係る元金償還金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,600,774	3,602,980	3,602,979		1
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
23節 財政融資資金償還金				1,954,506 1,956,712
地方公共団体金融機構償還金				301,795 301,795
旧郵政公社資金償還金				471,374 471,374
全国市有物件災害共済会償還金				58,025 58,024
神奈川県市町村振興協会償還金				339,657 339,657
神奈川県償還金				61,799 61,799
市中銀行等償還金				406,680 406,680
神奈川県市町村職員共済組合償還金				6,938 6,938

令和2年度借入状況

事業名	借入額	借入先
鎌倉生涯学習センター耐震改修事業	64,500	財政融資資金 39,700 かながわ信用金庫 24,800
鎌倉武道館天井耐震改修事業	117,300	財政融資資金 21,800 市町村振興協会 76,400 神奈川県 19,100
災害復旧事業	4,300	財政融資資金 4,300
地方道路等整備事業	325,700	財政融資資金 26,100 神奈川県 26,300 かながわ信用金庫 273,300
学校教育施設等整備事業	1,113,100	財政融資資金 341,800 神奈川県 136,400 横浜銀行 634,900
公園緑地事業	383,400	財政融資資金 344,200 神奈川県 22,700 かながわ信用金庫 16,500
消防車両購入事業	121,000	市有物件 121,000
防災行政用無線デジタル化整備事業	80,100	市町村振興協会 80,100
特別養護老人ホーム整備費補助金	65,200	市町村振興協会 54,400 神奈川県 10,800
クリーンセンター修繕事業	32,700	市町村振興協会 32,700
農道整備業務	8,800	市町村振興協会 8,800
急傾斜地崩壊対策事業	47,900	市町村振興協会 47,900
鎌倉芸術館個別空調機修繕事業	26,700	共済組合 12,400 かながわ信用金庫 14,300
本庁舎等修繕事業	61,000	共済組合 53,100 神奈川県 7,900
鎌倉駅東口駅前広場整備事業	416,100	神奈川県 59,900 かながわ信用金庫 356,200
鎌倉駅西口駅前広場整備事業	23,100	かながわ信用金庫 23,100
史跡永福寺跡外崩落防止対策事業	29,000	かながわ信用金庫 29,000

合	計	2,919,900	2,919,900
---	---	-----------	-----------

元年度末残高	2年度償還額	2年度借入額	2年度末現在高
34,106,418	3,602,979	2,919,900	33,423,338

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子

【 財政課 】

【 事業の内容 】

・長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
235,005	213,000	212,711		289
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
23節 財政融資資金利子			137,137	132,825
地方公共団体金融機構利子			13,730	13,730
旧郵政公社資金利子			9,751	9,751
全国市有物件災害共済会利子			851	22
神奈川県市町村振興協会利子			28,318	20,505
神奈川県利子			6,518	5,496
市中銀行等利子			38,670	30,352
神奈川県市町村職員共済組合利子			30	30

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

借入金等利子

【

財政課

】

【 事業の内容 】

- ・ 財政調整基金の繰替運用による利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
106	106	41		65

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 財政調整基金繰替運用利子

106 41

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金

【 公的不動産活用課 】

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,680	2,261	2,261		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

1,680

2,261

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

貸付金

【

財政課

】

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市土地開発公社を健全に経営するための貸付が必要なかったため、実施しなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,000	9,982	0		9,982

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

21節 鎌倉市土地開発公社貸付金

10,000

0